

第7 農業従事者の安定的な就業の促進計画

1 農業従事者の安定的な就業の促進の目標

平成22年現在、本市の農家戸数は総数で4,355戸、専業769戸、第1種兼業542戸、第2種兼業3,044戸となっており全体的に減少傾向にある。第10次市勢発展長期計画に基づき計画的な土地利用を図るとともに、第1種・第2種兼業農家の農業従事者の安定的な就業機会の確保に努める。

単位：人

区 分	就 業 地								
	市 内			市 外			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
恒常的勤務	570	32	602	390	23	413	960	55	1,015
自営兼業	211	14	225	50	3	53	261	17	278
出稼ぎ	7	3	10	3	1	4	10	4	14
日雇い・臨時雇	97	8	105	43	3	46	140	11	151
合計	885	57	942	486	30	516	1,371	87	1,458

(注) 1 資料：平成21年真岡市農家意向調査の集計による。

2 農業従事者の安定的な就業の促進を図るための方策

今後、農業経営の規模拡大を図るためには、農作業の受委託や流動化による集積を図らなければならない。しかし、これを推進するには規模縮小あるいは離農する農業者の安定的な就業の機会と所得の確保が条件となる。

そのための方策として、農業従事者に対する就業相談活動を継続し、就業機会と所得の確保に努めるとともに、6次産業化への取り組みを推進する。

また、シルバー人材センター等の積極的活用により、地域における農業従事者と高齢農業従事者の安定的な就業機会の確保に努める。

3 農業従事者就業促進施設

なし

4 森林の整備その他林業の振興との関連

なし

第8 生活環境施設の整備計画

1 生活環境施設の整備の目標

農村の混住化の進行に伴い生活様式は都市化の傾向にあり、農村生活環境施設についても都市並の水準が求められている。また、自然との調和のとれた住みよい地域社会とするため、生活道路・防災対策などの基礎的条件、更に公園緑地・保健医療・教育文化などの生活環境施設を充実させ、日常生活を基盤とした安全性・利便性を確保するよう計画的な整備に努める。

2 生活環境施設整備計画

事業の種類	事業の概要	受益の範囲		対図番号	備考
		受益地区	受益面積 (ha)		
公園整備	農村公園	G-1	1.4	4	長沼西部
公園整備	農村公園	G-2	0.5	5	谷貝新田
公園整備	農村公園	G-2	0.3	6	砂ヶ原西
公園整備	農村公園	F-1	0.3	7	石島

3 森林の整備その他林業の振興との関連

なし

4 その他の施設の整備に係る事業との関連

なし

第9 附図

別添

- 1 土地利用計画図（附図1号）
- 2 農業生産基盤整備開発計画図（附図2号）
- 3 生活環境施設整備計画図（附図3号）